# 2. 指定管理者制度導入施設の評価結果一覧表

| 番号 | 所管 | 施設名 | 指定管理者名 | 総合評価 | 評価結果 | 総合評価の説明 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 地域振興部<br>地域づくり推進課 | 雲仙岳災害記念館（がまだすドーム） | 公益財団法人<br>雲仙岳災害記念財団 | B | 改善 | 有料施設入館者数などの本事業で設定している成果指標は未達成であるが、目標の99%にあたる103,413人と、多くの来館者に雲仙普賢岳噴火災害の脅威と教訓を学習・伝承の施設として活用していただいた。<br>また、全国からの支援に対する感謝の気持ちを表す施設として、噴火災害を振り返る巡回展など、災害を風化させない取り組みをはじめ、自然と関わってきた歴史や文化などを紹介し、来館者に身近な地域への愛着や誇り、再発見につながる機会を提供するなど、設置目的を踏まえた継続的な取り組みは評価できることから、総合評価をＢとした。 |
| 2 | 地域振興部<br>地域づくり推進課 | 土石流被災家屋保存公園 | 南島原市 | A | 現状維持 | ― |
| 3 | 文化観光国際部<br>文化振興・世界遺産課 | 長崎県美術館 | 公益財団法人<br>長崎ミュージアム振興財団 | A | 改善 | ― |
| 4 | 文化観光国際部<br>文化振興・世界遺産課 | 長崎歴史文化博物館 | （株）乃村工藝社 | A | 改善 | ― |
| 5 | 文化観光国際部<br>文化振興・世界遺産課 | 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム | （株）乃村工藝社 | B | 改善 | 入館者については、新型コロナウイルス感染症の影響があった令和2～4年度を上回り、回復傾向にあるものの、目標数に達しなかった。しかしながら、職員・ボランティアの研修等によって利用者へのサービス向上が図られた結果、利用者へのアンケート調査において、展示、スタッフともに満足度が80%を超えるなど、魅力的な展示や講座、子供向けイベント等が評価され、一定の役割を果たしていることから、総合評価をＢとした。 |
| 6 | 文化観光国際部<br>観光振興課 | 長崎県伊王島リゾート公園 | （株）ＫＰＧ ＨＯＴＥＬ ＆ ＲＥＳＯＲＴ | B | 改善 | 隣接する「i＋Land nagasaki」と一体的に管理することで、効率的な施設の維持管理を行っている。<br>管理については、園内の状態に応じて対応したため、実施回数が目標値に達していない項目もあったが、快適な状態が保たれ、本施設の設置目的の達成に寄与していると判断し、総合評価をＢとした。 |

【総合評価の区分】
Ａ：十分な成果が上がっている　　Ｂ：ほぼ期待した成果が上がっている　　Ｃ：期待した成果が必ずしも上がっていない

| 番号 | 所管 | 施設名 | 指定管理者名 | 総合評価 | 評価結果 | 総合評価の説明 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 7 | 県民生活環境部<br>県民生活環境課 | 県民ボランティア活動支援センター | 特定非営利活動法人　Ｆｉｎｅネットワークながさき | B | 改善 | コロナ禍後の施設利用団体の活動状況の変化などにより目標を達成することができなかったが、ボランティアのみならずＮＰＯ法人への対応も含め、相談に適正に対応した割合は目標を達成しており、施設の設置目的はおおむね達成していることから総合評価をＢとした。 |
| 8 | 県民生活環境部<br>交通・地域安全課 | 長崎交通公園 | 一般社団法人長崎県安全運転管理協議会 | A | 改善 | ― |
| 9 | 県民生活環境部<br>自然環境課 | 雲仙公園テニスコート | （株）青雲荘 | B | 改善 | 利用者数は昨年度より増加したものの、目標には達しなかった。しかしながら、施設の維持管理運営は適切に行われており、指定管理者が運営する宿泊施設と併せた管理運営により経費が縮減されている。<br>また、利用者の安全管理への配慮も徹底しており、雲仙国際テニス大会を開催するなど、利用者増加に向けた取り組みも実施されていることから、総合評価をＢとした。 |
| 10 | 県民生活環境部<br>自然環境課 | 田代原野営場 | 雲仙市 | B | 改善 | 車の乗入禁止措置によりキャンプ場の利用者数は大きく減少し、また、トレイルセンターの利用者数も減少したことで、目標値を達成できなかった。。<br>しかしながら、施設の維持管理や利用受付等は計画書記載のとおり適切に実施されており、期待した成果が上がっていることから、総合評価をＢとした。 |
| 11 | 県民生活環境部<br>自然環境課 | 大浜園地休憩施設 | （株）丸勝興産 | B | 改善 | 施設の維持管理運営は適切に行われており、利用者も大きく増加した。自主事業による増収により運営が黒字となったが、イベント等による利用促進などが行われていないため、総合評価をＢとした。 |
| 12 | 県民生活環境部<br>自然環境課 | 金泉寺山小屋及び野営施設 | 多良岳金泉寺山小屋の会 | B | 改善 | 宿泊者数は目標を上回ったが、施設使用者数については、イベントの実施や様々な情報発信等を行ったが目標を下回ったものの、施設の維持管理運営は、適切に行われており、また、登山道状況の情報提供など登山者の安全確保に向けた取組みも実施されていることから、総合評価をＢとした。 |

【総合評価の区分】
Ａ：十分な成果が上がっている　　Ｂ：ほぼ期待した成果が上がっている　　Ｃ：期待した成果が必ずしも上がっていない

| 番号 | 所管 | 施設名 | 指定管理者名 | 総合評価 | 評価結果 | 総合評価の説明 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 13 | 県民生活環境部<br>自然環境課 | 海洋スポーツ基地カヤックセンター | 公益財団法人佐世保市スポーツ協会 | A | 改善 | ― |
| 14 | 福祉保健部<br>医療人材対策室 | 長崎県看護キャリア支援センター | 公益社団法人<br>長崎県看護協会 | B | 改善 | 県内各地域での研修・相談事業の開催、オンラインによる配信研修等、効果的な事業展開に努めている。<br>R5年度は研修受講者数は目標を達成したものの、求人、求職相談件数は減少し就業相談等件数は目標を達成できなかった。<br>しかしながら、離職率が高くなっている階層（新人職員）や施設等の看護職員、看護学生の指導者、院内の指導者的立場の職員など、対象者のキャリアの段階に応じた研修を企画・実施し、受講者アンケート・聞き取り・施設訪問によるニーズ把握に努めるなど、本施設の設置目的の達成に寄与していると判断し、総合評価をＢとした。 |
| 15 | 福祉保健部<br>国保・健康増進課 | 長崎県難病相談・支援センター | 特定非営利活動法人<br>長崎県難病連絡協議会 | B | 改善 | 施設の活用においては、新型コロナウイルスの5類移行に伴い、中止していた難病カフェ等の交　流イベントを徐々に再開したことにより、相談件数は目標を達成しなかったものの、利用者数・相談件数ともに回復傾向にある。<br>また、難病患者や家族等の相談支援、地域交流活動の促進、就労支援等を行う拠点施設として、療養上の悩み、不安解消等の支援や就労支援を行うなど本施設の設置目的の達成に寄与していると判断し、総合評価をＢとした。 |
| 16 | 福祉保健部<br>障害福祉課 | 長崎県視覚障害者情報センター | 一般社団法人<br>長崎県視覚障害者協会 | B | 改善 | 貸出数が目標に達していないが、カセットテープ利用者に対して、デイジー図書への移行に関する個別説明を行い、市出前講座をハイブリット形式で開催するなどオンラインも活用しながら、利用者との交流の場を提供するなど本施設の設置目的の達成に寄与していると判断し、総合評価Ｂとした。 |
| 17 | 福祉保健部<br>障害福祉課 | 長崎県聴覚障害者情報センター | 一般社団法人<br>長崎県ろうあ協会 | B | 改善 | 来館が困難な遠方の方のために平成２９年度より郵送サービスを開始し、利用促進を図っており、令和５年度のビデオライブラリー郵便貸出数は目標値を下回っているものの、令和４年度よりも増加しており、来館者数も令和３・４年度と比較すると増加傾向となっている。施設の運営や維持管理状況等は良好であることから、総合評価をＢとした。 |

【総合評価の区分】
Ａ：十分な成果が上がっている　　Ｂ：ほぼ期待した成果が上がっている　　Ｃ：期待した成果が必ずしも上がっていない

| 番号 | 所管 | 施設名 | 指定管理者名 | 総合評価 | 評価結果 | 総合評価の説明 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 18 | 産業労働部<br>新産業創造課 | 長崎県ビジネス支援プラザ | （株）コンベンションリンケージ | A | 現状維持 | ― |
| 19 | 産業労働部<br>新産業創造課 | 長崎県東京産業支援センター | （株）コンベンションリンケージ | B | 改善 | 入居率については、目標を達成することが出来なかったものの、コロナ禍以降、厳しい経済状況の中でも、既存入居者の貸室の増を促すことなどにより達成率80%という高い成果をあげることができている。<br>さらに、首都圏での売上が入居時と比較して上昇した入居者は11者（61%）であり、コロナ禍においても一定の成果をあげており、本施設の設置目的の達成に寄与していると判断し、総合評価をＢとした。 |
| 20 | 産業労働部<br>新産業創造課 | 佐世保情報産業プラザ | ハウステンボス・技術センター（株） | A | 現状維持 | ― |
| 21 | 産業労働部<br>雇用労働政策課 | 長崎県勤労福祉会館 | （株）トラスティ建物管理 | A | 改善 | ― |
| 22 | 産業労働部<br>雇用労働政策課 | 長崎県立諫早技能会館 | 職業訓練法人<br>長崎県央職業訓練協会 | A | 改善 | ― |
| 23 | 水産部<br>漁港漁場課 | 長崎漁港（長崎地区）尾上町・漁港環境整備施設用地（おのうえの丘） | 長崎緑地公園管理事業協同組合 | B | 改善 | 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う行動制限のため、令和２・３年度は利用者が減少したが、令和４年度以降は、利用者数及びイベント日数とも前年度比増となった。<br>コロナ禍前の利用者数には戻っておらず、また、賑わいの創出の場の創出を図るうえで事業効果をさらに上げる一部余地がある状況であるが、効率的かつ迅速で効果的な維持管理を行うことができており、県民憩いの場として一定の水準は維持できていることから、総合評価をＢとした。 |
| 24 | 農林部<br>林政課 | 長崎県民の森 | 一般社団法人<br>長崎県林業コンサルタント | B | 改善 | リニューアルに伴う各工事の影響で、施設の利用を一時停止したこと等により、利用者数、満足度ともに目標には及ばなかった。一年を通して工事期間中であったが、指定管理者の創意工夫により、繁忙期の利用者数は対前年度比110.9%、全体の満足度も89.8%と高い数値を保っていたため、総合評価をＢとした。 |

【総合評価の区分】
Ａ：十分な成果が上がっている　　Ｂ：ほぼ期待した成果が上がっている　　Ｃ：期待した成果が必ずしも上がっていない

| 番号 | 所管 | 施設名 | 指定管理者名 | 総合評価 | 評価結果 | 総合評価の説明 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 25 | 土木部<br>都市政策課 | 長崎県立総合運動公園 | 長崎県公園緑地協会・長崎陸上競技協会・八江グリーンポート共同体 | A | 改善 | ― |
| 26 | 土木部<br>都市政策課 | 西海橋公園 | グリーンメイク・岩永造園・中村造園指定管理者共同企業体 | B | 改善 | 大型連休や日曜祝日の天候不順の影響もあり、有料施設利用者数は目標に達しなかったが、公園利用者数や管理瑕疵による事故発生ゼロの目標は達成できている。<br>また、実施計画に記載されている管理運営に係る各事業を着実に実施し、利用者サービスは向上しており、指定管理者制度の導入効果を踏まえた西海橋公園の設置目的は達成されているものと認められることから、総合評価をＢとした。 |
| 27 | 土木部<br>都市政策課 | 田平公園、平戸公園 | 一般社団法人長崎県公園緑地協会 | B | 改善 | 田平公園の利用者数は目標を達成できなかったが、有料施設利用者数や管理瑕疵による事故ゼロの目標は達成できている。<br>また、実施計画書に記載されている各事業を着実に実施し、利用者サービスは向上しており、指定管理者制度の導入効果を踏まえた平戸公園及び田平公園の設置目的は達成されているものと認められることから、総合評価をＢとした。 |
| 28 | 土木部<br>都市政策課 | 百花台公園 | 長崎県公園緑地協会・八江グリーンポート共同体 | A | 現状維持 | ― |
| 29 | 土木部<br>港湾課 | 長崎県福江港ターミナルビル | 五島市 | A | 現状維持 | ― |
| 30 | 土木部<br>港湾課 | 長崎水辺の森公園、長崎港松が枝国際ターミナルビル及び松が枝緑地 | 長崎クレインオアシスマネジメント | B | 改善 | 施設内駐車場の利用台数は目標を達成できなかったものの、施設の利用許可件数は新型コロナウイルス感染症以前の件数に回復しつつあり、県民の憩いの場を提供するという施設の設置目的に対して、一定の成果を維持できていることから、総合評価をＢとした。 |

【総合評価の区分】
Ａ：十分な成果が上がっている　　Ｂ：ほぼ期待した成果が上がっている　　Ｃ：期待した成果が必ずしも上がっていない

| 番号 | 所管 | 施設名 | 指定管理者名 | 総合評価 | 評価結果 | 総合評価の説明 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 31 | 土木部<br>港湾課 | 早岐港ハウステンボスマリーナ及びハウステンボスハーバー | （株）ユニマットプレシャス | B | 改善 | ビジターの利用隻数は目標を達成できなかったものの、マリーナの利用隻数が増加したことにより、利用料金収入増となった<br>また、指定管理者による積極的なＰＲ活動により自主事業収入が計画を大きく上回ったほか、積極的な施設の補修や適切な日常点検の実施により維持管理の水準が保たれ、管理瑕疵による事故発生件数をゼロとする目標を達成したことから、総合評価をＢとした。 |
| 32 | 土木部<br>港湾課 | 長崎港福田マリーナ及び長崎出島ハーバー | 長崎サンセットマリーナ（株） | A | 改善 | ― |
| 33 | 土木部<br>港湾課 | 長崎港ターミナルビル及び元船広場、長崎港プロムナード、プラタナス広場 | PORT　NAGASAKI クリエイティブパートナーズ | B | 改善 | 立体駐車場の１日平均利用台数については、目標を達成できなかったものの、ビルや広場等の利用許可件数は目標を上回った。<br>また、維持管理だけでなく、広報活動、イベント開催による市県民の交流促進に取り組むなど、概ね施設の設置目的は果たされたと判断し、総合評価をＢとした。 |
| 34 | 土木部<br>住宅課 | 県営住宅（西海市除く） | 長崎県住宅供給公社 | B | 改善 | 成果指標である入居率は、平成30年度以降、低下傾向が顕著になっているものの、施設の維持管理は適正に実施されており、夜間や休日等の緊急補修等への対応も充実･強化を図っていることから、本施設の設置目的の達成に寄与していると判断し、総合評価をＢとした。 |
| 35 | 土木部<br>住宅課 | 県営住宅（西海市） | 西海市 | B | 現状維持 | 成果指標である入居率は56％となっているが、今期の指定管理期間満了後の更新はせず、令和８年度には住宅の用途廃止及び解体を行う予定である。<br>現状、適切な維持・管理が実施できており、本施設の設置目的の達成に寄与していると判断し、総合評価をＢとした。 |
| 36 | 教育庁<br>生涯学習課 | 長崎県立佐世保青少年の天地 | 特定非営利活動法人<br>長崎県青少年体験活動推進協会 | A | 改善 | ― |
| 37 | 教育庁<br>生涯学習課 | 長崎県立千々石少年自然の家 | 特定非営利活動法人<br>長崎県青少年体験活動推進協会 | A | 改善 | ― |

【総合評価の区分】
Ａ：十分な成果が上がっている　　Ｂ：ほぼ期待した成果が上がっている　　Ｃ：期待した成果が必ずしも上がっていない

| 番号 | 所管 | 施設名 | 指定管理者名 | 総合評価 | 評価結果 | 総合評価の説明 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 38 | 教育庁<br>生涯学習課 | 長崎県立世知原少年自然の家 | 特定非営利活動法人<br>長崎県青少年体験活動推進協会 | A | 改善 | ― |
| 39 | 教育庁<br>生涯学習課 | 長崎県立西彼青年の家 | 西彼青年の家施設運営協会 | A | 改善 | ― |
| 40 | 教育庁<br>生涯学習課 | 長崎県立対馬青年の家 | 対馬青年の家施設運営協会 | A | 改善 | ― |
| 41 | 教育庁<br>体育保健課 | 長崎県立総合体育館 | 長崎ＤＳ・スポーツ協会グループ | A | 改善 | ― |
| 42 | 教育庁<br>体育保健課 | 長崎県営野球場 | 長崎ＤＳ・スポーツ協会グループ | B | 改善 | 年間利用者数は、目標を下回る人数となったが、利用頻度の少ない曜日・時間帯での自主事業の開催や、野球以外のフットサルコートや学校行事での利用等、積極的に施設の効用発揮に努めている。<br>また、単なる体育施設の貸し出し業務に終わることなく、野球教室やスポーツ教室の開催等、グラウンドを広く県民に開放する工夫が行われていることから、総合評価をＢとした。 |
| 43 | 教育庁<br>体育保健課 | 長崎県小江原射撃場 | 長崎ＤＳ・スポーツ協会グループ | B | 改善 | 年間利用者数は目標を下回る人数となったが、競技人口を増加させる事業の取り組みや指定射撃場に配置が義務づけられている管理者の配置については、専門知識を持つ県ライフル射撃協会に委託しており、安全が確保され適切に管理されているなど、本施設の設置目的の達成に寄与していると判断し、総合評価をＢとした。 |
| 44 | 教育庁<br>体育保健課 | 長崎県立武道館 | 公益財団法人<br>佐世保市スポーツ協会 | A | 改善 | ― |
| 45 | 教育庁<br>体育保健課 | 長崎県立総合体育館県北トレーニング室 | 公益財団法人<br>佐世保市スポーツ協会 | B | 改善 | 年間利用者数は、目標を下回る人数となったが、競技人口を増加させる事業の取り組みや自主事業の導入や無料体験、割引サービスの導入等の利用者サービスの向上により、指定管理者導入前と比べて大幅に増加しており、施設の設置目的に対して成果が上がっていることから総合評価をＢとした。 |

【総合評価の区分】
Ａ：十分な成果が上がっている　　Ｂ：ほぼ期待した成果が上がっている　　Ｃ：期待した成果が必ずしも上がっていない